

2019. 8

事務局 (地独) 京都市産業技術研究所 デザインチーム (担当:比嘉,竹浪,木戸)
kyotonokogei@tc-kyoto.or.jp
〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町91
TEL:075-326-6100(代表) FAX:075-326-6170(代表)

No.17 京都工芸研究会便り

1. 令和元年度総会 7/2(火) (於:京都市産業技術研究所)

■総会

7月2日(火)に令和元年度総会を開催いたしました。議案書に沿って、昨年度事業・決算報告、本年度の事業計画・会計予算案をご審議いただき、すべて承認されました。(参加23会員)

昨年度は事業企画チームが発足し、トークイベントや産地見学会、他研究会との合同例会など新しい事業に取り組んだ一年でした。また竹編組勉強会や漆工コース(京都市産業技術研究所伝統産業技術後継者育成研修)後援、「京都工芸研究会便り」発行など、定例行事もしっかりと実施することができました。

今年度予算では周年事業を念頭に積立金を設定しています。また、今年度は役員改選期であり、正副委員長3名と委員7名のご継続とともに、会計監事1名と委員1名について新任の方に就任いただくことで承認されました。2期4年間に渡り会計監事を務めていただいた片岡行雄様にはこの場を借りてお礼申し上げます。今年度事業については事業企画チームを中心に会員の皆様に参加したいな!と思える企画を練っていきます。引き続き、積極的なご参加をどうぞよろしくお願いいたします。



総会の様子

令和元年～2年度委員

委員長 (1)	大塚 正洋 (東洋竹工株)
副委員長 (2)	松田 聖 (銑屋 有松田) 西村 毅 (株象彦)
委員 (8)	小川 進 (竿頭齋) 加藤 良紀 (株アトリエYOU) 谷口 哲也 (株陶泉齋) 中川 裕章 (竹又 中川竹材店) 中嶋 優子 (株中嶋象嵌) 藤岡 春樹 (株藤岡光影堂) 小野 真嗣 (象嵌屋 小野) 山田 博隆 (株芸坤堂) *新任
会計監事 (2)	浅野 昭夫 (浅野美芳) 加藤 二郎 (株加藤小兵衛商店) *新任

■見学会「再発見!産技研」

会員の皆様から常々いただいていた「産業技術研究所のことをもっとよく知りたい」との声に応じて、本年度総会の特別企画として産技研を再発見する所内見学ツアー「再発見!産技研」を開催いたしました。

3チームを厳選し、色染化学チームの「染める!技術」、金属系チームの「X線を使った分析技術」、窯業系チームの陶磁器及びニューセラミックスの昨今の技術と研究をご紹介します「窯業の今昔技術」、そして事務局のデザインチームでは保有機器と最新デザイン事例を紹介しました。

「こんな部署もあったんかい!」「こんな研究してたんかい!」と再発見や気づきが生まれたことと思います。工芸にまつわる



懇親会

アイデアに繋がれば幸いです。懇親会では、バイオ系チームが開発した酵母を使った日本酒「夏方(ナツザマ)」(佐々木酒造)で乾杯!これが一番からだに染みる研究〜だったかも(^^)。



1



2



3



4



5

①色染化学チームの「染める!技術」、②金属系チームの「X線を使った分析技術」、③窯業系チーム「窯業の今昔技術」、④⑤デザインチームの保有機器と最新デザイン事例を紹介。

2. 事業報告 第1回見学会「トルコ至宝展」 京都国立近代美術館 7/18(木)

■アジアとヨーロッパの間に位置し14～20世紀初頭まで存在したイスラム教の大帝オスマン帝国。今回の見学会では栄華を誇ったこの帝国の貴重な宝物の数々を拝見しました。話題になったのはポスターにもなった金や宝石をふんだんに使った手鏡など。この「キラキラ」についつい目を奪われますが、作品ごとに、あの金は箔なのか金泥なのか?とか、あの象嵌の黒は漆じゃないならなんだろうかと、製作工程に興味津々なのが会員さんならではの様子でしょうか(^.^)。



キラキラの金属工芸の他にも金糸を横糸に絹糸を縦糸に織られた染織物の重厚さにも注目。そして今回の展覧会のテーマでもあったチューリップが愛らしいだけでなく、一つだけの球根から一つだけの花を咲かせるその姿が尊ばれたとの由来に納得。

見学に先立って主任研究員の梶岡秀一様よりトルコ共和国の歴史、主な宝物の解説、展覧会の見どころまで、多岐にわたるご解説をいただきました。事前にご解説いただいたことで、充実した見学となりました。見学後は「京都モダンテラス」にて昼食会。会員さんの会話も弾み、楽しい意見交換の場となりました。

見学に先立って主任研究員の梶岡秀一様よりトルコ共和国の歴史、主な宝物の解説、展覧会の見どころまで、多岐にわたるご解説をいただきました。事前にご解説いただいたことで、充実した見学となりました。見学後は「京都モダンテラス」にて昼食会。会員さんの会話も弾み、楽しい意見交換の場となりました。



3. 事業企画チームMTG 4/9(火), 6/12(水)

■事業企画チームは4月から活動開始、これまでに2回開催して、今年の企画を練っております。

昨年実施したトークセッションと産地見学会は好評につき今年も開催を前提に検討されています。

また、商品開発事業も今年度から企画の方向性の検討を開始します。これまでに「オトナの京もの～いのりのかたち」事業でコンパクトな祈りの道具をテーマに開発を行った実績もありますが、さて次なる方向性は??

昨年に実施した会員アンケートの結果も踏まえて、丁寧に検討していきます。

4. 第1回委員会 5/31(金)

■今年度の総会議案書案の審議を中心に行いました。併せて研究所の人事異動の報告も行いました。次回(第2回)は9月下旬の開催を予定しています。

事務局より

- 2019年8-9月の主な予定(終了分含む)
- 8/ 3(土) 10:00～16:00 京都ラボフェス@産技研
「竹と紙であそぼう」
- 8/ 9(金) 10:00～12:00 事業企画チームミーティング(3)
- 9月下旬 第2回委員会
- 9/19(木) 18:00～20:00 竹編組勉強会(6)

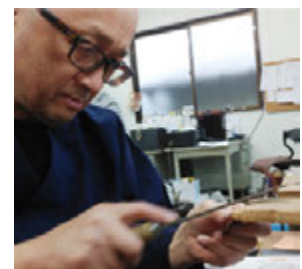
フェイスブック「京都工芸研究会」は随時更新してます。ぜひ覗いてみてください!

祝 「選定保存技術」保持者認定

おめでとうございます!

松田聖氏(鋳屋(有)松田。研究会副委員長)が文化庁により、選定保存技術(美術工芸品鋳金具製作)の保持者に認定されました!

■文化財保存に不可欠な伝統的な技術又は技能を選定保存技術といいます。この選定保存技術に「美術工芸品鋳金具製作」が選定されるのは今回が初めて。その保持者として最初に認定されたのが松田さんです。松田さんは、これまで国宝や重要文化財の美術工芸品保存修理事業における鋳金具を数多く製作し、文化財保護に大きく貢献されてきたそのご功績によるもの。本当におめでとうございます。



<会員消息>

- 新入会
松木真澄(染織)(H31.4月)
増田あゆみ(金工)(H31.4月)
松田桃香園(茶道具)(H31.4月)
辻鋳金具製作所(金工)(R1.8月)
- 退会
奥田茂(金工)(H31.1月)